

データセンター廃熱利用実装促進事業者の募集に関する質問回答書

No.	公募要領該当箇所	質問	回答
1	実証のレベルについて	本事業において求められる「実証」とは、実際の設備を用いた小規模 PoC（熱回収・供給・利用の一連の流れを確認できるレベル）を想定しているのでしょうか。	本事業は実際の設備を用いた実証を想定しております。
2	熱源の要件について	本事業における実証において、熱源としては実際のデータセンター内の IT 機器（サーバー）由来であることが求められるでしょうか。 それとも、将来的な実装を前提に、データセンターにおける発熱特性（発熱密度、冷却条件等）を再現した模擬負荷（ダミーヒーター等）による実証も評価対象となりますでしょうか。	本事業は今後見込まれるサーバー性能の向上に伴う廃熱量の増加（廃熱の高温化 等）に対応することを想定しております。そのため、模擬負荷による実証も評価対象となります。
3	廃熱の定義について	本事業における「データセンター廃熱」とは、実際の IT 機器由来の熱に限定されるものか、将来的な廃熱利用を前提として再現した発熱（模擬負荷）も含めて評価対象となるか、ご教示ください。	本事業は今後見込まれるサーバー性能の向上に伴う廃熱量の増加に対応することを想定しております。そのため、模擬負荷による実証も評価対象となります。
4	熱利用用途および体制について	本事業において、排熱の利用用途については、提案時点で具体的な外部供給先（需要家）を構成事業者として含めることが求められるのでしょうか。 それとも、実証段階において複数の利用用途を試行する形（限定的な利用設備や検証用途を含む）でのモデル構築でも評価対象となりますでしょうか。	具体的な外部供給先が決まっていることまでは求めていませんが、利用用途までは提案いただくこととしています。本事業は実証段階において複数の利用用途を試行する形でモデル構築も評価対象となります。

5	<p>運転経費の取扱いについて</p>	<p>原材料・副資材費に電気料金が含まれると理解していますが、ダミー負荷（ヒーター）やヒートポンプ、及び水冷系設備/液浸系設備等の実証運転に伴い発生する電力費については、モデル構築に直接必要な経費として補助対象に含まれる認識でよいでしょうか。</p> <p>また、当該電力費を対象とする場合、他用途との切り分け方法（専用メーターの設置や算定方法等）について要件があればご教示ください。</p>	<p>実証を行うために必要な設備から発生する電力量については、負担金の対象経費に含まれます。専用の電力計を設置し、他用途と切り分ける必要がございます。</p>
---	---------------------	--	---